



令和6年度 第10号
令和6年5月17日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

運動会に向けて準備スタート。応援団長も決まって、さあ！がんばるぞ！！



団長の所信表明



赤白メンバーの自己紹介



赤白メンバーの自己紹介



最後は「ゴゴゴゴ」で競いました

今年度の運動会は久しぶりの春の運動会です。春の運動会は、コロナ以前までさかのぼることになります。この3年間は学習発表会の要素を取り入れたスタイルでしたが、今回は、競技中心のプログラムになる予定です。こうご期待というところですが、春の運動会はさわやかな季節にできるというメリットの反面、4月の新学期から短期間で取り組まないといけないという大きな課題があります。秋の運動会は間に夏休みもあるので、先生たちにとっても余裕をもって準備ができていました。しかし、春の運動会はそうはいきません。何事も早め早めに進めないといけないのです。入学したばかりの1年生だってそうなのです。ですので、こどもたちは一生懸命に取り組んでいます。

先日、5月8日には結団式の日でした。赤組は豊永晴琉さん、白組は足達真那斗さんがそれぞれの団長さんです。まずは団長の所信表明から始まりました。その後、各団のメンバーの自己紹介がありました。小規模の学校ですので、5、6年のほぼ全員がメンバーになるのですが、一人一人に惜しみない拍手が送られます。しっかりと聞いている1、2、3、4年生のこどもたちも立派でした。最後には「ゴゴゴゴ」を競い合って歌い、無事に結団式を終えることができました。(裏面へ)

今年度の運動会も赤白で競い合いはしますが、点数は存在しません。最初から勝ち負けなしです。相手を打ち負かすのではなく、競い合う中で、自らの力を伸ばし、相手のよさを理解し受け止め、手を取り合って成功を目指すという、これからの持続可能な社会にふさわしい運動会を目指しているのです。そして、その取り組みの中で、こどもたち一人一人が持続可能な社会の創り手としての資質・能力を身に付けてほしいと考えています。

今年度のテーマである「かがやく笑顔 自分を信じ、なかまを信じ、みんなが主役の運動会」というフレーズどおりの運動会になればと期待しています。さあ、みんなでがんばりましょう。(校長)

校長先生の虫眼鏡「今年度の表現運動も楽しみです」

低学年も高学年も表現運動の練習が始まっています。その様子を少しだけお見せします(^_-)-☆

